

日本リアルオプション学会 2021 年研究発表大会  
プログラム

11月27日（土）・11月28日（日）

オンライン開催

日本リアルオプション学会（JAROS）事務局  
事務業務担当（株）共立  
〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4 新共立ビル 2F  
電話: 03-3551-9893 Fax: 03-3553-2047  
info@realopn.jp

11月27日(土)

10:30-12:00

研究報告(1) 座長:辻村 元男(同志社大学)

「感染症の SIR モデルにおけるロックダウンの最適停止問題について」

佐藤 公俊(神奈川大学)・八木恭子(東京都立大学大学院), 澤木勝茂\*

「パンデミックリスクマネジメントにおいて 有効なリスクファイナンス手法に関する一考察」

伊藤 晴祥(青山学院大学)

“Optimal Vaccination Strategies in a Stochastic SIS Model: A Real Options Approach”

後藤 允(北海道大学)・田 園\*(龍谷大学)

## 基調講演

13:30-15:00

司会:松尾 雄治(マイルストーンアセットマネジメント株式会社)

「独自成長と選択肢価値化の戦略実務」

宮口直也(アジュアスカイコンサルティング株式会社 代表取締役/経営工学博士)

## 特別講演

15:10-16:40

司会:辻村 元男(同志社大学)

「費用、便益、そしてリアルオプションーリスクと不確実性への対応ー」

高嶋 隆太(東京理科大学 教授)

12:10-13:10 役員・評議員会(専用 Web 会議室)

16:50-17:40 総会(専用 Web 会議室)

17:50-19:20 懇親会(専用 Web 会議室)

11月28日(日)

10:00-11:30

研究報告(2) 座長:伊藤 晴祥(青山学院大学)

「企業のサステナビリティ行動による企業価値の定量評価 リアルオプションアプローチによる定量化」

熊沢 拓(SBI大学院)

「人的支出は費用か投資か? リアルオプションによるモデル化と実証研究による解」

熊沢 拓(SBI大学院)

「資本コスト場における財政状態予測モデル」

佐藤 清和\*(金沢大学)・高橋 正人(信州大学), 大谷 毅(信州大学)

13:00-14:00

研究報告(3) 座長:熊沢 拓(SBI大学院)

「遊休企業不動産活用のリアルオプション評価」

武内 幸生\*(南山大学)・竹澤 直哉(南山大学)・赤壁弘康(南山大学)

「プロシユーマーの投資意思決定ーリアルオプション・アプローチー」

桑原 大樹\*(東京理科大学)・高嶋 隆太(東京理科大学)・伊藤 真理(東京理科大学)・田中 誠(政策研究大学院大学)・Yishu Chen(UC Santa Cruz)

14:15-15:15

研究報告(4) 座長:佐藤 清和(金沢大学)

「洋上風力発電及び国際連系線が電力市場価格へ与える影響について」

市村 将太(青山学院大学)

「外国税額控除制度のリアルオプション分析」

黒田 祥太\*(東京理科大学)・伊藤 真理(東京理科大学)・高嶋 隆太(東京理科大学)・Yishu Chen(UC Santa Cruz)

15:30-16:30

研究報告(5) 座長:竹澤 直哉(南山大学)

“The Difference between 2 Types of GARCH Class Model’s Responses Concerning Negative Price on WTI Crude Oil Futures Prices”

大川 寛之(和歌山大学)

“Capital expansion and reduction with two types of costs under output demand and capital price risks”

辻村 元男(同志社大学)

16:40-17:10 表彰委員会 (役員・評議会用 Web 会議室)

発行日：2021年11月  
製作：日本リアルオプション学会  
JAROS2021 大会実行委員会  
E-mail: [info@realopn.jp](mailto:info@realopn.jp)